



沖縄平和フィールドワーク

12月24日～26日、市教組ならびに市教組青年部主催の沖縄平和フィールドワークが実施されました。1日目は夜の到着ということもあり、沖縄料理店で結団式。2日目は沖縄県教職員組合の元執行委員長・山本隆司さんを講師に迎え、座喜味城址、チビチリガマ、シムクガマ、嘉手納基地、普天間基地、佐喜眞美術館、嘉数高台と、アメリカ軍侵攻の時系列に沿って学習を深めました。

集団死があったチビチリガマと、全員が助かったシムクガマ…当時、米軍に捕まると酷い目にあったり、惨い殺され方をしたりするという噂が広まり、住民はそれを信じていました。さらに元従軍看護師に他国で見てきた軍人の残虐な殺し方を伝えられ、



チビチリガマ

チビチリガマでは集団死に至ることになりました。一方、シムクガマでは、ハワイ帰りの比嘉さんが米軍の捕虜になっても殺されないということを伝え説得したことで、誰も命を落とすことはありませんでした。また、皇民化教育により「投降することは、非国民である。お国のために死ぬことは名誉のことだ」という風習が世の中に広がっている中、死をとるか生をとるかという選択肢。この中で、生をとる人は、当時では少数派でした。それでも生き残るといった選択肢をとって、ガマから出たチビチリガマの3名の視点も平和学習に必要なだと教えていただきました。



ひめゆり平和祈念資料館

を使い南部戦跡へ。摩文仁の平和祈念資料館、ひめゆりの塔を見学。最後は那覇に戻り、劉馬丸記念館を見学しました。

訪問を重ねることで前回までと違った視点から見ることができ、さらに知識を深められることをあらためて実感しました。そして、今まで訪れたことがない所へ案内していただき、自分自身のスキルアップとなったフィールドワークでした。この学びを、子どもたちへ伝えること。また、職場の仲間と共有する事で、更なる学びにしていきたいです。



嘉手納「安保の見える丘」

おとなの 民族学級体験

1月13日、毎年行っている大阪市民族講師会との交流行事を今年も開催しました。今年は「子どもではなく大人が学ぼう」というテーマで、30人の組合員と民族講師会からは12人のソンセンニムが旧大阪朝鮮第四初級学校に集いました。



民族歴史資料室

最初は民族歴史資料室。終戦後、朝鮮人児童に朝鮮語を教えるための国語講習所を母体として建てられた鶴橋、勝山、御幸森の朝鮮小学校の教員や子どもたち。阪神教育闘争を経て学校を再建、新校舎建設から現代までの貴重なパネルを崔光沢ソンセンニムの説明とともに見学しました。講堂に移動してドキュメンタリー「みれいろ」の見学。ハルモニへのインタビューでは、1949年の朝鮮学校閉鎖令の時「男が捕まったら困るから、女が体を張って警察を止めた」や、学校を守るのは「誰かがやってくれるんじゃない。自分がやるんだ」という言葉が印象的でした。府による補助金打ち切り後、学校が財政的に厳しくなってきた時にオモニらが給食を作っている様子、登校する子どもたちへの地域の人々の温かい声かけ、子どもたちはソンセンニムをはじめ、たくさんの大人たちに見守られて育っているんだなと感じました。



調理実習

続いてお楽しみの調理実習。チヂミを焼くときの厚さやキムパプの巻き方のコツなど、ソンセンニムに教わりながら、料理に不慣れな参加者でも上手に作れました。完成後は各グループでビール片手に出来上がった料理に舌鼓。「みれいろ」の感想や各学校での外国人教育の実践などについて交流を深めました。会の最後に文の里中分会・山下さんが民族歴史資料室に展示していた全国の朝鮮初級学校大会で優勝したサッカー部の写真について、「あの子ら、2年後に大阪の中学校の大会で優勝してるんです。でも当時、朝鮮学校は全国大会に出場できなかったんです。そのおかしさを訴え、中体連やサッカー部顧問の先生方の理解と協力もあって、次の年から全国に出場できるようになったんです。」と90年代半ばの運動を振り返られました。運動の先頭に立ったその情熱に胸が熱くなりました。

広報部メモ

今年度から共同学校事務室が全市実施となった。モデル実施など段階を経たが、まだまだ過渡期でもあり、組合員からは業務も精神的にも負担が増えたと聞くことが多い。学校における働き方改革が急務とされる中、学校事務職員は事務の効率化や質の向上など明確ではないため、それぞれ手探りである。まずは5年後、10年後の自分たちがどんな風に仕事をしたいか考えようと思う。あのとき頑張ったよかったと話せるように目標をもって乗り越えていきたい。(H)

2月の組合費の引き落としは

2月20日(火)

※働きがいのある職場を実現
するため、なかまの声かけて
組合員を増やしましょう！

== 市民の会 対市交渉 ==

12月11日、市役所にて「多文化共生教育をめざす大阪市民の会」と教育委員会との協議がおこなわれました。署名手交、あいさつ後、協議が進められました。民族学級の位置づけと意義については、特に未設置校における民族交流会等の案内が配布されていない状況のなかで、各校の管理職から確実に校内で周知してほしいことに加えて、外国人教育主担の役割や支える体制をつくれるようにしてほしいとの要望があがりました。また差別事象においても対応マニュアルの作成はもちろんのこと全教職員が学習する場を設定するとともに「白書」等の資料の作成について要望しました。その他、民族講師の増員・待遇改善、多文化共生の教育事業のさらなる推進についても要求がおこなわれました。様々な課題について予算関係で困難なところもあるが、今後も検証を重ねていくことを確認して協議を終えました。

大阪教組 外国にルーツをもつ教職員ネットワーク学習会

◇日時：3月2日（土）10:00～12:30頃

◇内容：①フィールドワーク（鶴橋駅周辺→大阪コリアタウン→いくのパーク）

②金和子さん（コリアNGOセンター）による講話

在日コリアンの歴史や「いくのパーク」の取り組みなど

◇集合：9:50にJR鶴橋駅中央改札口前

◇定員：先着20人（申込みは市教組へお電話ください。06-6942-3561）

大阪教組養護教職員部学習会

1月13日、たかつガーデンにて大阪教組養護教職員部学習会「知ってほしい幼稚園や学校でフッ化物洗口!？」があり、市教組養護教職員部からも参加しました。奈良県教組の井上和子さんが、転勤した学校で実施されていたフッ化物洗口について、校内で必要性や問題点について情報を共有し、学校歯科医や保護者にどのように理解を得てきたのか等、取り組んでこられた経験についてのお話でした。

- フッ化物洗口の問題点を知らせる→教職員間の共通理解を図る
- フッ化物洗口について考えてもらう判断資料の提供→保護者にきちんと理解してもらう（説明会参加者のみ同意書を配付し、同意書提出にて申し込みとする）

歯科校医との関係を壊さないよう、どのように理解を得られるようにするのか!？と養護教諭が避けては通れない問題にも根気強く取り組んでこられた様子がうかがえました。また、配布された資料「集団フッ素洗口導入阻止、注視運動のために～子どもの歯と健康を考える会 山形」の中で、「フッ素洗口が教職員の仕事であるという法的根拠はない」、「諦めずに抵抗することが状況を変える唯一の道である」とあり、「学校は『医療の場』ではなく『教育の場』である」ということを忘れず、子どもたち一人ひとりの健康と安全のために取り組むことの大切さを再確認しました。



北部支部 1月18日、大阪市立総合生涯学習センターで北部支部第2回評議員会を開催しました。執行部より諸課題の解決に向けた提案があり、評議員からは、現給特法、ICT活用による仕事量増加などに対して、解決のための方策について質問がありました。支部執行部は働き方の改善に向け、本部に結集し、市教委との交渉に取り組むと答弁しました。採決では、執行部原案が可決され、次年度北部支部役員選挙の選挙管理委員4人を選出し、評議員会を終えました。



東部支部 1月17日にエルおおさかにおいて、東部支部評議員会を開催しました。冒頭、木村支部長より北陸の地震について、阪神淡路大震災のことを絡めて話がありました。本部の三谷書記長からは、時差勤務制度などの説明がありました。支部執行部より取り組みの提案があり、執行部原案が賛成多数で可決されました。また、支部役員選挙の管理委員が選出されました。参加者からは、原発問題や高校無償化、教職員の働き方改革などについての意見がありました。

各支部で評議員会を開催!

南部支部 1月15日、大阪市社会福祉センターにて南部支部の評議員会を行いました。議長には北巽小分会・米山さんが選出されました。児玉書記長より経過報告および当面の闘争方針について提案。討論では、女性部から晴明丘小分会・中野さんより、夏の研修旅行や女性部長会での取り組み、今後の予定として、いっしょにふえすた、南部女性部長会での学習会の話がありました。また、本部より、2月から導入される時差勤務制度等、制度改善の話がありました。



西部支部 1月18日、西成区民センターにて第2回西部支部評議員会を開催しました。討論では真住中分会の家原さんより、「長時間労働是正の取り組みとして、テストの自動採点機能の活用等が導入された。便利なモノの活用はいいが、これまで大阪の教育が大切にしてきた一人ひとりの子どもをしっかりと見ていく姿勢は守っていけるよう、取り組みの質についての議論を続けてほしい。」という意見が出されました。執行部原案は全会一致で可決されました。



市教組役員選挙 基準投票日は2/16（金）

* 公示2号・3号・公報・投票用紙が、近々、現場に届く予定です。

期日前投票も活用し、投票漏れ・投票忘れのないようにお願いします。